

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年12月7日(2006.12.7)

【公表番号】特表2002-532776(P2002-532776A)

【公表日】平成14年10月2日(2002.10.2)

【出願番号】特願2000-587256(P2000-587256)

【国際特許分類】

G 06 F	9/44	(2006.01)
G 06 F	9/46	(2006.01)

【F I】

G 06 F	9/06	6 2 0 A
G 06 F	9/44	5 3 0 P
G 06 F	9/46	3 4 0 B
G 06 F	9/46	3 6 0 B

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月20日(2006.10.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 デバイス固有非準拠ユーザ・アプリケーションからプロセス制御用OLE(OPC)準拠データ・サーバを構成するシステムであって、

コンポーネント・オブジェクト・モジュール(COM)準拠の汎用OPC準拠インタフェース・オブジェクトと、前記汎用OPC準拠インタフェース・オブジェクトと協働するテンプレートとから構成され、前記テンプレートは修正可能であってデバイス固有インターフェース部分と組み合わせて前記デバイス固有非準拠ユーザ・アプリケーションを作成することができ、前記デバイス固有非準拠ユーザ・アプリケーションは前記汎用OPC準拠インタフェース・オブジェクトと動的にリンクしアグレゲーションして前記OPC準拠データ・サーバを作成することを特徴とするシステム。

【請求項2】 さらにこのクラス・ファクトリは、クラス・ファクトリを備え、

a) オブジェクトのインスタンスを作成し、前記オブジェクトに関して大域的な資源を管理するクラス・ファクトリを備える

b) オブジェクトの複数の関連インスタンスを作成、管理するクラス・ファクトリを備える

c) クラス・ファクトリが自己登録できる

ことを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項3】 さらに前記汎用OPC準拠インタフェース・オブジェクトと関連するキャッシュ・メモリを備え、前記汎用OPC準拠インタフェース・オブジェクトが複数のOPCクライアントからの要求に応えて前記キャッシュ・メモリからアイテムを取り出すことを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項4】 さらに前記汎用OPC準拠インタフェース・オブジェクトと関連するキャッシュ・メモリを備え、前記汎用OPC準拠インタフェース・オブジェクトが前記デバイス固有非準拠ユーザ・アプリケーションを通じてデバイスからアイテムを取り出し、前記キャッシュ・メモリに前記アイテムを格納することを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項5】 さらにアグレゲーションする側のCOMオブジェクトによってインプ

リメントされ、アグレゲーションされる側の COM オブジェクトによって呼び出される COM インタフェースを備えることを特徴とする請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】 デバイス固有非準拠ユーザ・アプリケーションから Object Linking and Embedding (OLE) for Process Control (OPC) 準拠データ・サーバを構成する方法であって、

CMO 準拠の汎用 OPC 準拠インターフェース・オブジェクトを提供するステップと、テンプレートを修正し、テンプレートをデバイス固有のインターフェース部分と組み合わせて、前記デバイス固有非準拠ユーザ・アプリケーションを作成するステップと、

前記デバイス固有非準拠ユーザ・アプリケーションを動的に前記汎用 OPC 準拠インターフェース・オブジェクトとリンクして前記 OPC 準拠データ・サーバを作成するステップであって、前記デバイス固有非準拠ユーザ・アプリケーションが前記汎用 OPC 準拠インターフェース・オブジェクトにアグレゲーションするステップを備えることを特徴とする方法。

【請求項 7】 さらにクラス・ファクトリを提供するステップを具備し、このクラス・ファクトリは、

a) オブジェクトのインスタンスを作成し、前記オブジェクトに関して大域的資源を管理するステップ

b) オブジェクトの複数の関連インスタンスを作成、管理するステップおよび

c) 前記クラス・ファクトリでオブジェクトを自己登録するステップ

を有することを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】 さらに前記汎用 OPC 準拠インターフェース・オブジェクトとキャッシュ・メモリを関連付けるステップを含み、前記汎用 OPC 準拠インターフェース・オブジェクトが複数の OPC クライアントからの要求に応えて前記キャッシュ・メモリからアイテムを取り出すことを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】 さらに前記汎用 OPC 準拠インターフェース・オブジェクトとキャッシュ・メモリを関連付けるステップを含み、前記汎用 OPC 準拠インターフェース・オブジェクトが前記デバイス固有非準拠ユーザ・アプリケーションを通じてデバイスからアイテムを取り出し、前記キャッシュ・メモリに前記アイテムを格納することを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 10】 さらにアグレゲーションする側の COM オブジェクトによって COM インタフェースを実装し、アグレゲーションされる側の COM オブジェクトによって COM インタフェースを呼び出すステップを含むことを特徴とする請求項 6 に記載の方法。